

2022. 11. 21

報道関係者 各位

&lt; 配信枚数2枚 &gt;

## 「菓都大津」再興プロジェクト 研究成果発表展示

## 「木型で誘う（いざなう）菓都大津」開催

展示期間：2022年12月1日（木）～16日（金）

会 場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス インフォメーション

立命館大学食マネジメント学部の鎌谷かおる准教授の研究室は、「菓都大津」再興プロジェクトの研究成果発表として、企画展「木型で誘う菓都大津」を下記の日程で開催いたします。

「菓都大津」再興プロジェクトは、大津の菓子文化の実態を調査し、次の世代へとつなげていくことを目的に今年度発足した産官学連携プロジェクトです。食マネジメント学部の鎌谷かおる准教授の研究室と大津市歴史博物館が中心となり、大津市内の菓子店への聞き取り調査や、地元で受け継がれる菓子作りについて調査を進めています。

今回の展示は、その研究成果の第一弾として、調査を行った大津市内の菓子店や個人で所蔵されている多様な菓子木型をお借りし、展示します。享保8年(1723)に膳所藩の藩士寒川辰清が編纂を開始した地誌『近江輿地志略』の中の一節に、日本の饅頭は京都が一番の極上品だと言われているが、大津の菓子屋の作るお菓子はそれに次ぐものであると言っても過言ではない、と記されているように、本展示が大津の菓子文化について深く知ってもらう機会となれば幸いです。

あわせて、今年度の研究活動内容のパネル展示も行います。

## 記

会期・開館時間：2022年12月1日(木)～16日(金) 9:00～17:00 (入場締切 16:45)

会 場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス インフォメーション(キャンपी横)

休 展 日：土曜日・日曜日 ※12月11日は学園祭のため開館

入 場 料：無料

展 示 内 容：パネル展示、映像展示、木型展示、体験コーナー

主 催：立命館大学食マネジメント学部 鎌谷かおる研究室

共 催：大津市歴史博物館

後 援：立命館大学食マネジメント学部、立命館大学食総合研究センター、  
立命館大学 BKC リサーチオフィス

※本プロジェクトは、地域の課題解決に取り組む草の根型の研究プロジェクトを支援する2022年度立命館大学グラスルーツ・イノベーション・プログラム(GRIP)の採択を受けて取り組んでいます。

以上

本リリースの配布先：草津市政記者クラブ

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:名和・福嶋

TEL.075-813-8300

## 展示内容(例)



### 木型展示

菓子を作るための道具として必需品である「菓子木型」。その図案は、季節の花、名所の風景、寺社の紋様、学校の校章など多岐にわたります。現在も菓子屋で使用されているさまざまな木型をご紹介します。



### 木型展示

大津市内の菓子文化は古く、江戸時代にさかのぼることができます。今回の展示では、かつて大津市内の菓子屋で使用されていた木型をご紹介します。



### 映像展示

大津市内の菓子屋のご主人にご協力をいただき、干菓子(今回は落雁)の製作過程の動画を作成しました。その映像を公開します。



### 映像展示

干菓子を作っていたご主人へのインタビュー映像も公開します。